

エコアクション21 環境活動レポート

2023年度版

活動期間【2023年4月～2024年3月】



写真撮影：社員 井口

2024年5月25日発行

福岡環境整備株式会社



はじめに

わたしたちは福岡市から委託を受けて家庭から出される不燃性ごみ及び空きびん・ペットボトル、粗大ごみの収集運搬業務を行っている会社です。

不燃性ごみ及び空きびん・ペットボトルは、政令都市としては全国でもめずらしい夜間収集を行っており、粗大ごみは昼間に収集業務を行っております。

本業務を行う上で有効なツールであるエコアクション21については、2009年度に本社および東営業所、2010年度に西営業所、松島営業所も中期計画通り2013年7月に全社認証・取得する事ができました。

当社も環境関連事業を担う事業者としてエコアクション21を通し、二酸化炭素排出量の削減や環境に配慮した運営を今後も継続して参ります。

最後になりますが、全社員一丸となり取り組んだ二酸化炭素排出量の削減などの実績や評価等、最後まで見て頂ければ幸いです。

福岡環境整備株式会社
代表取締役社長 川鍋 秀征



1 環境方針

2 組織の概要

3 事業の規模

4 EA21取組の組織体制

5 環境目標（全社）

6 事業活動に伴う環境負荷特性

電気使用量グラフ、ガソリン・軽油使用量グラフ
可燃ごみ排出量グラフ、水使用量グラフと
環境活動計画の実施状況とその評価

7 SDGsへの取り組み

8 環境への取り組み

- ・ 電気使用量の削減
- ・ 二酸化炭素排出量の削減
- ・ 廃棄物排出量(可燃ごみ)の削減
- ・ 水使用量の削減
- ・ 地域貢献活動
- ・ 交通安全に対する取り組み

9 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

10 代表者による評価と見直し

11 課題とチャンス

環 境 方 針

『未来に残そう より良い地球環境！』

『未来に残そう より良い地球環境！』

【 基 本 理 念 】

私たちは、家庭系一般廃棄物の燃えないごみ、空きびん・ペットボトル及び粗大ごみの収集運搬業務を通じて、上記のスローガンの実現に努め循環型社会による美しい街づくりに貢献し、美しい地球環境を保全していきます。

【 基 本 方 針 】

福岡環境整備株式会社の事業活動の推進により、以下の項目を重点課題として環境経営の継続的改善に取り組みます。

- (1) 燃料・電気使用量の節減による二酸化炭素排出量を削減します。
- (2) 水・紙の使用量の節減による省資源の推進をします。
- (3) 廃棄物排出量の削減をします。
- (4) 周辺住民の生活環境に配慮した管理運営を行います。
- (5) 高い交通安全意識の維持と事故の抑止に取り組みます。
- (6) 事業活動に関わる環境関連法規を遵守します。
- (7) 環境活動レポートの作成・公表をします。
- (8) グリーン購入の推進に努めます。
- (9) この基本方針を全従業員に周知し、教育・啓発を行い、その達成に努めます。

制定日 2008 年 11 月 1 日

改定日 2022 年 5 月 23 日

福岡環境整備株式会社 代表取締役社長 川鍋 秀征



- 会社名 福岡環境整備株式会社
- 代表者名 川鍋 秀征
- 所在地 【本社】 福岡市博多区堅粕5丁目6番27号
TEL 092-481-8868 FAX 092-481-8847
- 事業内容 (対象活動) 一般廃棄物収集運搬業務
- 委託内容 (委託番号) 福岡市委託第37号
(委託期間) 2023年4月から2024年3月まで
- 設立年月日 1971年9月1日
- 資本金 2,505万円
- 従業員数 166名



環境管理責任者：総務部人事 本 育美
連絡先：TEL 092-481-8868 FAX 092-481-8847
E-mail:i-moto@f-kankyou.co.jp

実行担当責任者：業務部 社長室室長 森山 慶一
連絡先：TEL 092-481-8868 FAX 092-481-8847
E-mail:k-moriyama@f-kankyou.co.jp

●各営業所

東営業所 (不燃ごみ及びビン・ペットボトル収集運搬業務)

東区 / 博多区 / 南区

所在地：福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5番39号

TEL 092-643-8834 FAX 092-643-8835

従業員数：80名

車両台数：パッカー車 22台（軽油） 軽車両 5台（ガソリン）



西営業所 (不燃ごみ及びビン・ペットボトル収集運搬業務)

城南区 / 中央区 / 早良区

所在地：福岡市西区学園通1丁目2438番地

TEL 092-806-7149 FAX 092-807-7249

従業員数：55名

車両台数：パッカー車 16台（軽油） 軽車両 3台（ガソリン）



松島営業所 (粗大ごみ収集運搬業務)

博多区

所在地：福岡市東区松島3丁目10番12号

TEL 092-624-6178 FAX 092-624-6179

従業員数：18名

車両台数：パッカー車 5台（LPG） 平ボディ車 4台（軽油）
軽車両 2台（ガソリン）

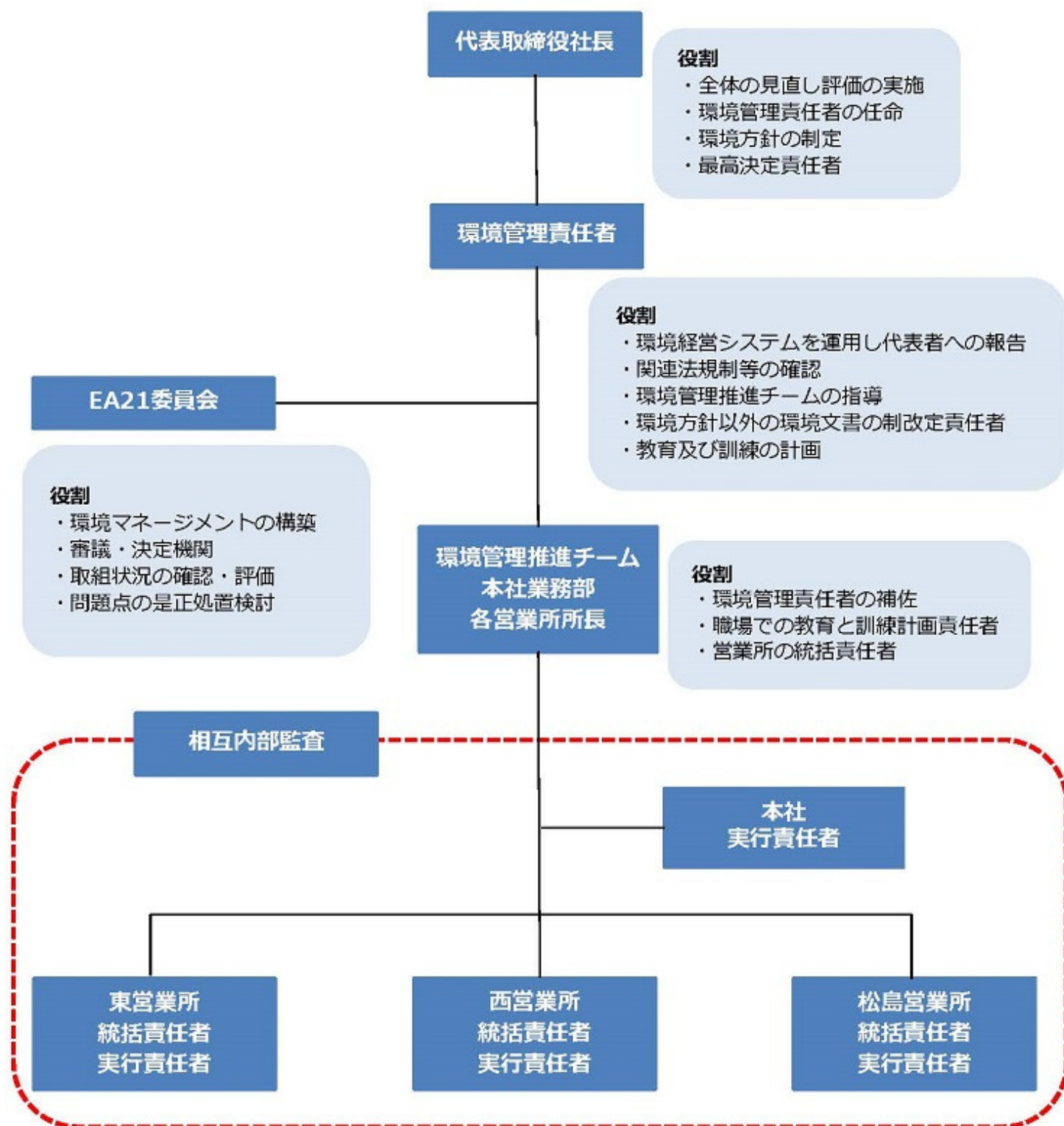
(単位)			2023年度 (2023.4月～2024.3月)	2022年度 (2022.4月～2023.3月)	2021年度 (2021.4月～2022.3月)
受託した ごみの 収集運搬量	t	不燃物	12,155	12,941	14,409
		空きびん・ ペットボトル	8,798	8,903	9,079
		粗大ごみ	1,120	1,133	1,172
		合計	22,073	22,977	24,660
従業員数	人	166			
床面積	m2	4,629			
売上高	万円	福岡市との契約による			



福岡環境整備株式会社

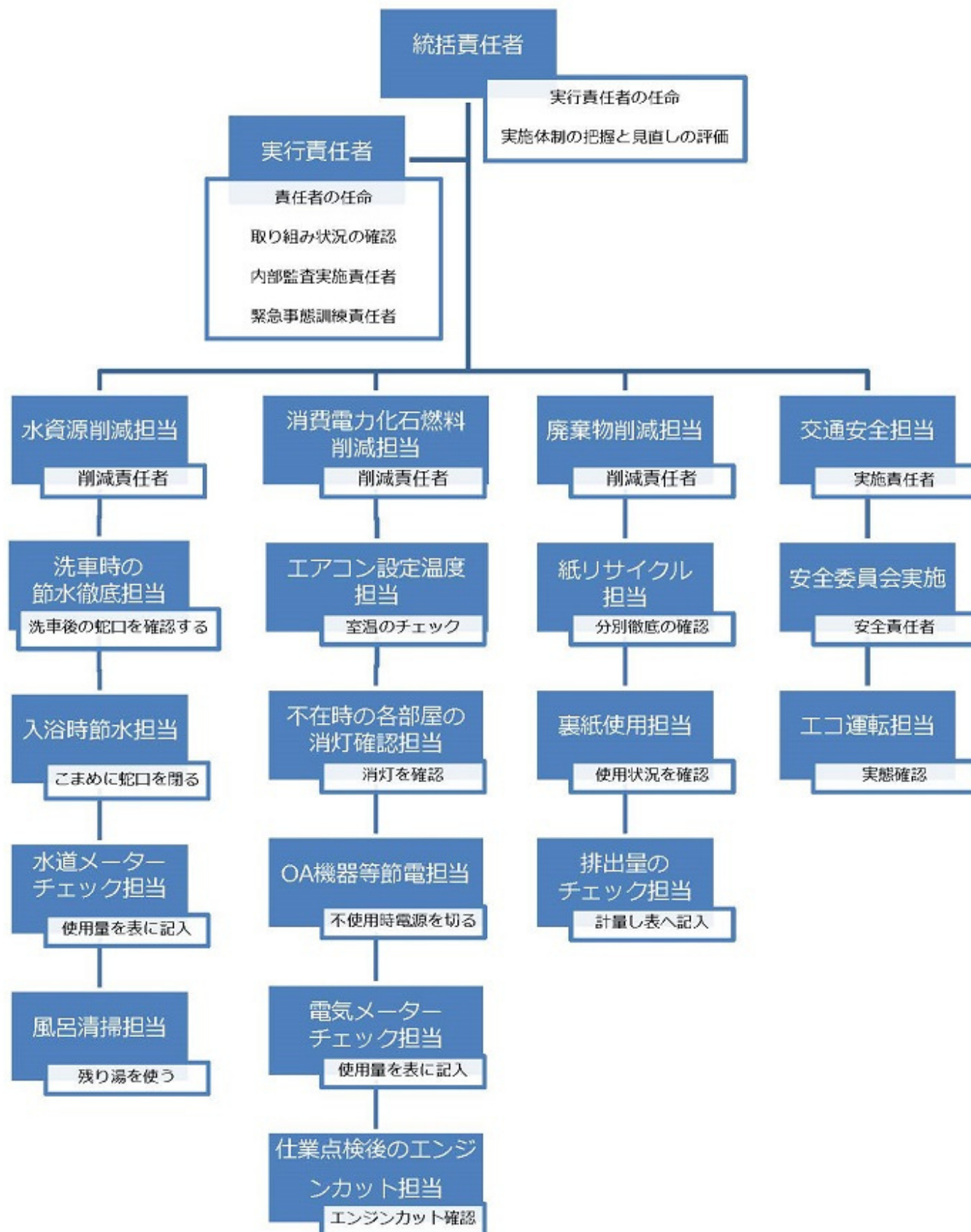


エコアクション21の対象範囲は全組織・全活動で、本社と3営業所で、それぞれの実施体制、環境経営目標・計画、取組手順書を作成して環境への取り組みを推進しています。



EA21取組の実施体制

実施体制は、統括責任者の元、全従業員がエコアクション21の活動に参加できる体制づくりに努めています。各担当は、年度ごとで交代し、最終的には全従業員が幅広く活動に参加できるよう取り組んでいます。



環境目標は、2021年度実績を基準に2022年度からの3ヶ年目標としています。

主要3負荷（二酸化炭素排出量、可燃ごみ排出量、水使用量）について、二酸化炭素排出量は原単位1%削減の維持、その他の負荷については総量での1%削減の維持、また事業活動で使用する収集運搬車両（作業車）に対しては、交通事故防止コンクールへの参加を目標としました。

環境方針に掲げた重点課題に対応するため、下記の5項目について環境目標を設定し、環境への取組の評価を行いました。

環境目標項目	単位	基準値 (2021年度実績)	2022年度 (2022.4月～2023.3月)	2023年度 (2023.4月～2024.3月)	2024年度 (2024.4月～2025.3月)
1 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂ /t※	25.37	25.12	25.12	25.12
2 廃棄物排出量の削減 (可燃ごみ)	kg	2021	2,001	2,001	2,001
3 水使用量の削減	m ³	2011	1,991	1,991	1,991
4 周辺住民への地域貢献 (周辺の草引き・掃除等)	回数	—	営業所毎に 目標値設定	営業所毎に 目標値設定	営業所毎に 目標値設定
5 高い交通安全意識の維持と 事故の抑止 (交通事故防止コンクールの参加)	回数	—	営業所毎に 目標値設定	営業所毎に 目標値設定	営業所毎に 目標値設定

・2022年度より基準値を2021年度実績値へ変更。削減目標は基準年度の1%削減を継続。

・※搬入トン数当たり

・二酸化炭素の購入電力CO₂排出係数は、九州電力(株)の2021年度調整後排出係数(0.391kg-CO₂/kWh)を使用

・化学物質については、事業活動での使用がないため、目標から除外

達成状況と評価

環境目標項目	単位	目標	実績	目標 達成率	達成 状況	評価コメント
1 二酸化炭素排出量の1%削減	kg-CO ₂ /t	25.12	26.19	96%	△	昨年より軽油使用量は減りましたが、目標達成とはなりません。節電などこまめな削減やエコドライブに努めていきたいです。
2 廃棄物排出量の1%削減 (可燃ごみ)	kg	2001	2,004	136%	○	ペーパーレス化を進めてきた効果が見られ、大幅な削減ができ目標達成することができました。継続していきたいです。
3 水使用量の1%削減	m ³	1991	3,137	95%	△	車両清掃管理の見直しを行い、水使用量が増加しました。節水に努め、削減していきたいです。
4 周辺住民への地域貢献 (周辺の草引き・掃除等)	回数	営業所毎に 目標値設定	実施	100%	○	日頃から本社、営業所周辺の清掃を行ない地域貢献の継続ができました。
5 高い交通安全意識の維持と 事故の抑止 (交通事故防止コンクールの参加)	回数	営業所毎に 目標値設定	実施	100%	○	今年度も各営業所、安全コンクールに参加し、他の活動項目も目標を達成でき評価しています。

※達成状況の判定 ○:達成率≥100% △:100% >達成率≥70% ×:達成率<70% —:評価できない

* 達成率=(実績÷目標)×100

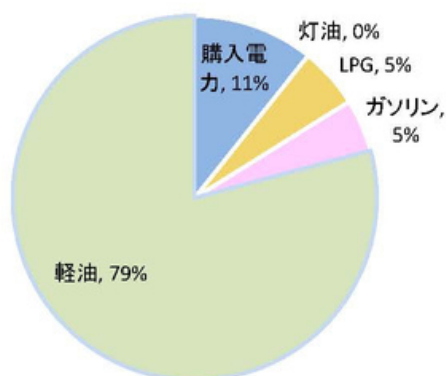
・二酸化炭素排出量原単位(実績値)=二酸化炭素総排出量(576,6650 kg-CO₂)÷家庭ごみ収集量(22,017 t)



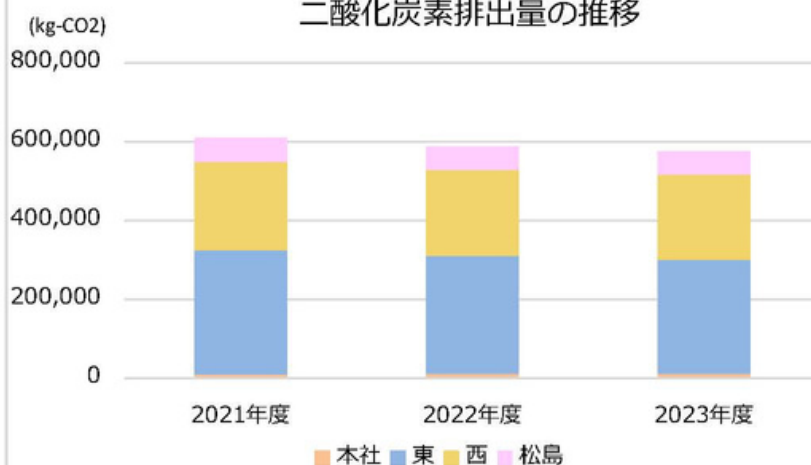
当社の環境負荷特性は、事業活動で使用する収集運搬車両の燃料使用による二酸化炭素排出量が全体の80%以上を占めていることであり、これを踏まえて環境負荷削減に資するよう、エコドライブの実施、また高い交通安全意識の維持による環境への配慮を環境目標として設定しています。

		二酸化炭素排出量(kg-CO2)					割合
		本社	東 営業所	西 営業所	松島 営業所	全社	
購入電力		12,603	17,287	21,699	10,197	61,787	11%
	割合	20%	28%	35%	17%	100%	
灯油		0	0	0	0	0	0%
	割合	0%	0%	0%	0%	0%	
LPG		0	0	0	31,265	31,265	5%
	割合	0%	0%	0%	100%	100%	
ガソリン		0	13,994	12,781	189	26,964	5%
	割合	0%	52%	47%	1%	100%	
軽油		0	258,163	181,918	16,552	456,633	79%
	割合	0%	57%	40%	4%	100%	
合計		12,603	289,444	216,399	58,204	576,650	100%
	割合	2%	50%	38%	10%	100%	

二酸化炭素排出量の項目別割合

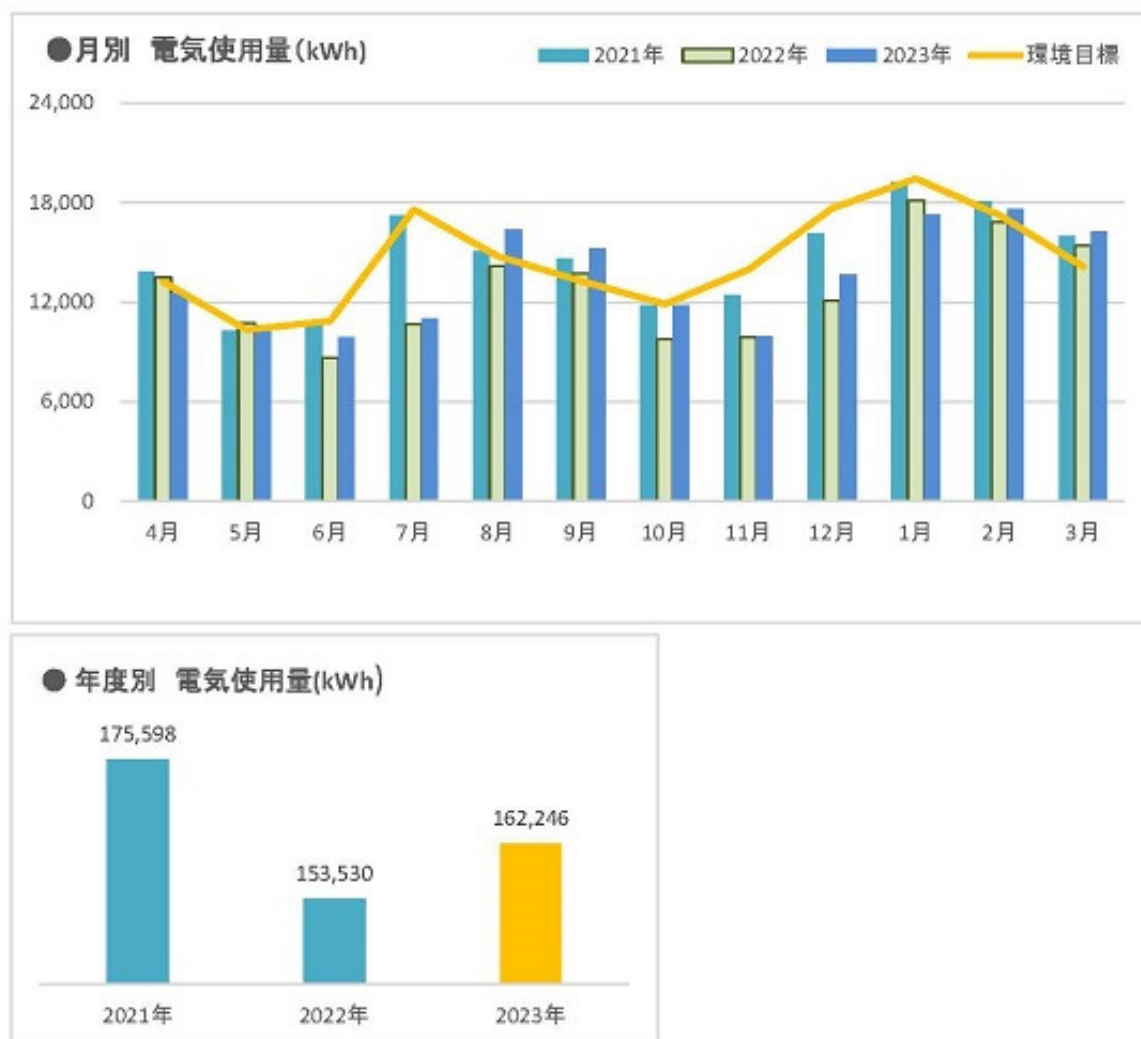


二酸化炭素排出量の推移





電気使用量（全社）



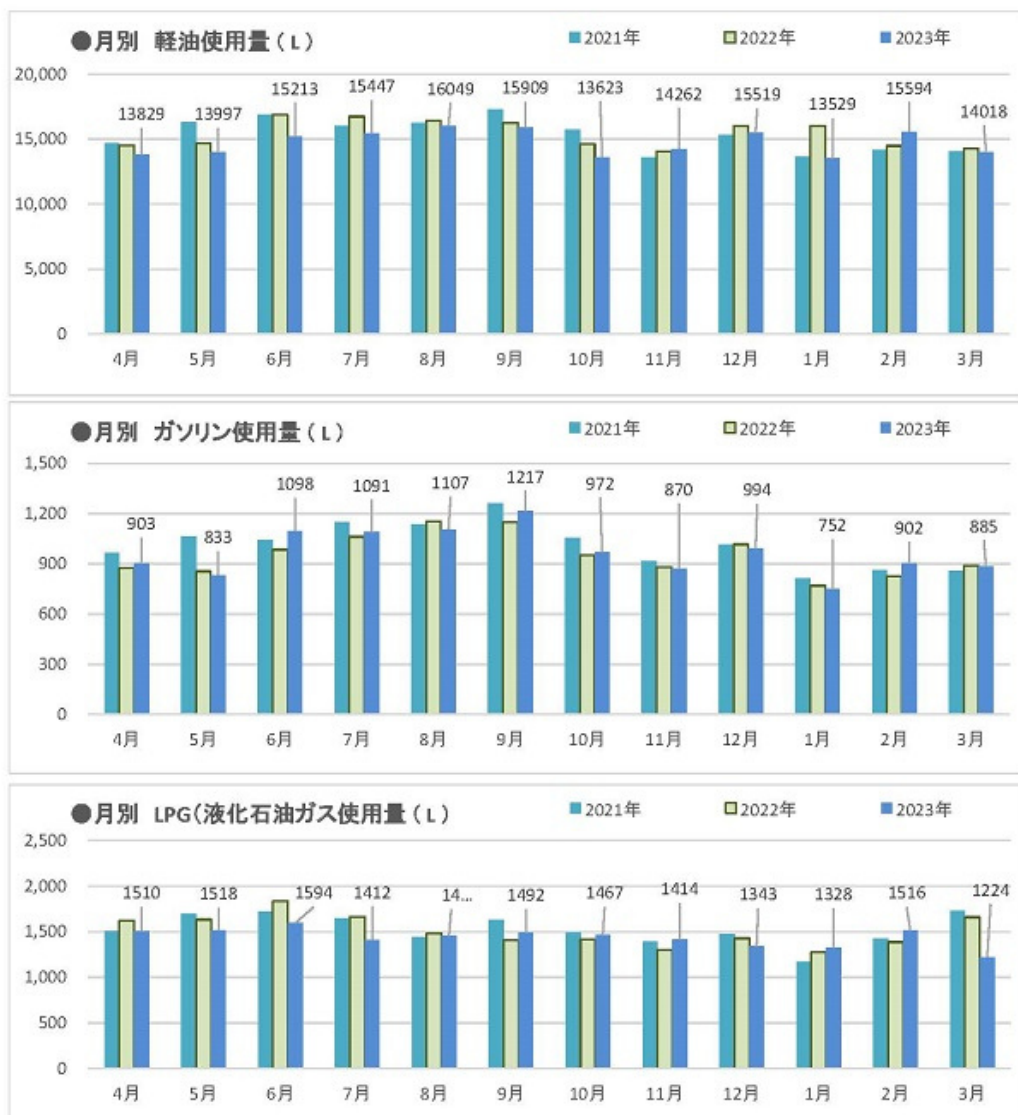
環境活動計画の実施状況とその評価結果

	活動項目	責任者	担当	達成状況	評価者コメント
電気 使用量 の削減	1.エアコンの設定温度（冷房27℃、暖房24℃）を定め実行する	本社	田中	○ 101%	未使用時の小まめな消灯を行ったり、各担当者が自身の役割を理解し活動できた。今後も環境活動計画に基づき電気使用量の削減に努めていく。
	2.クールビズ・ウォームビズの導入		森山		
	3.エレベータの使用を最小限にする		川鍋		
	4.休憩時間等の消灯およびPC待機時間の短縮		梅垣		
	1.エアコンの設定温度を定め実行する。 （エアコン温度のチェックをする。）	東 営業所	責任者: 久保	○ 130%	営業所改装工事後、トイレの電気は自動で消灯するようになり消し忘れに防止に役立っています。各担当者を始め、皆が意識を持ち今後も活動を継続していきます。
	2.不在時の各部屋・トイレ・駐車場・車庫等の消灯 （最終的に消灯を確認）		岩淵		
	3.OA機器及び電化製品の節電 （使い終わったパソコンの電源を切る）		窪田		
	4.電気メーターをチェック し使用量を表に記入する		有吉		
	1.エアコン設定温度の確認・記入 （ノーマル6月・10月）	西 営業所	補佐: 吉積	○ 108%	引き続きチェック項目に基づいた活動を実施して削減に努めていきたいと思っています。
	2.電気メーターをチェック し使用量を表に記入		田中		
	3.電気消灯確認・温水便座のオフ確認しチェック表に記載する		南区班		
	4.詰所・事務所の蛍光灯を半分間引き		道脇		
	5.OA機器の節電(コピー機・パソコンの待機時間短縮)	松島 営業所	御厨	△ 96%	エアコンの温度設定や電気を使わない時の消灯、各メーターはしっかりとチェックされており今年度もしっかり活動ができていました。
	1.エアコンの設定温度(冷房25℃、暖房24℃)を定め実行		石橋		
	2.電気メーターをチェックし表記入する		川口		
	3.更衣室・休憩室・喫煙室・会議室・トイレ等不在時の消灯		上野		
	4.作業車駐車場・従業員駐車場・駐車場の消灯		垣田		
	5.蛍光灯の随時交換		竹田		
	6.OA機器の節電		全員		
			事務所		





ガソリン・軽油使用量（3営業所）



環境活動計画の実施状況とその評価結果

活動項目		責任者	担当	達成状況	評価者コメント
化石燃料使用量の削減	1. 入浴の時間帯を短縮する（終礼後の入浴を控える）	東営業所	責任者: 津嘉山	△ 軽油 95% ガソリン 88%	始業点検時のアイドリングストップも徹底され、エコドライブ10はタブレット入力になった為毎日のチェックが容易になりました。各担当者を始め、皆が意識を持ち今後も活動を継続していきます。
	2. 始業点検後のエンジンカットを徹底（エンジンカットがなされているか確認する）		補佐: 山内		
	3. 待機時間のエンジンカットを徹底		運転手 橋口		
	4. エコ運転の実態を確認し技術の向上を図る（エコドライブ10の実施）				
	1. 冬期、11月～3月の業務用ストーブの温度設定（21℃～22℃）を確認	西営業所	池	△ 軽油 88% ガソリン 96%	軽油の削減項目の達成率が不十分だったので、実施状況を再度把握して項目の達成率が上がるように努めていきたいと思っています。引き続きチェック項目に基づいた活動を実施して削減に努めていきたいと思っています。
	2. 風呂の設定温度（夏季）40℃（冬季）41℃にする		谷口		
	3. ボイラータンク灯油購入量を確認し購入量を表に記入				
	4. LPGメーターをチェックし使用量を表に記入		小澤		
	5. 保温ポットの活用でガス湯沸かし器の使用を控える		池		
	6. 作業後のエコドライブ確認表の記入		運転手		
	7. 待機時間のエンジンカット		運転手		
	8. エコ運転指導表を定期的に配布		運転手		
	1. 風呂の温度を41℃に設定	松島営業所	豊川	△ 軽油 93% ガソリン 126% LPG 100%	軽油削減がもう少しで達成出来そうなので日頃のエコ運転を意識し、日々エコドライブ10の実施を更に努力するように心掛けていきます。
	2. ガスメーターをチェックし表記入する		小田		
	3. 灯油タンクを確認。灯油購入時は表記入する。		事務所		
	4. 始業点検後のエンジンカット		運転手		
	5. 運転手は毎日エコドライブ10に記入する		豊川		
	6. 毎日最高速度を確認しランキングを公表する		田嶋		

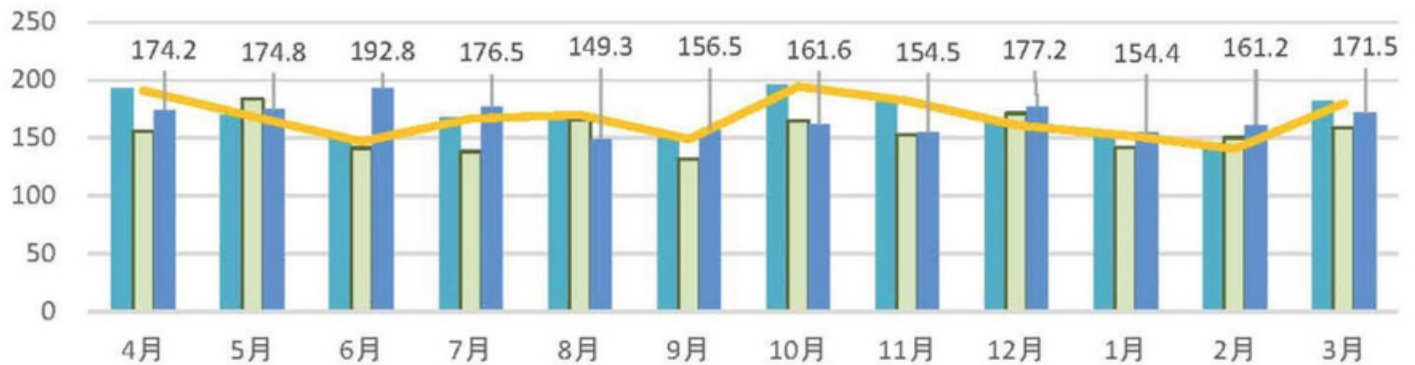




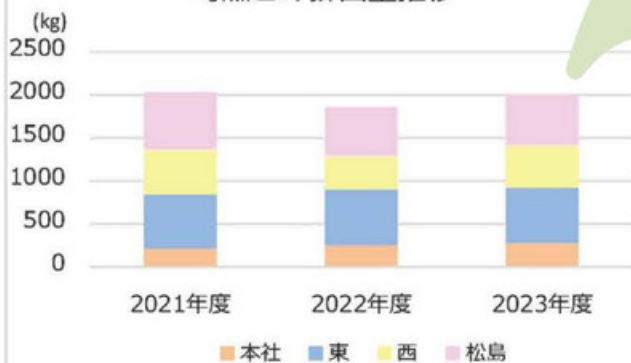
可燃ごみ排出量(全社)

●月別 可燃ごみ量の排出量(kg)

2021年 2022年 2023年 環境目標



可燃ごみ排出量推移



2023 可燃ごみ排出量(kg)

	本社	東 営業所	西 営業所	松島 営業所	全社
可燃ごみ	281.2	641.1	488.3	593.6	2004.2
割合	14%	32%	24%	30%	100%

環境活動計画の実施状況とその評価結果

	活動項目	責任者	担当	達成 状況	評価者コメント
可燃ごみ 排出量 の削減	1.リサイクルを徹底し単純焼却ゴミを減らす	本社	森山	△ 77%	排出量の増加が見られたので、常日頃からごみを削減する意識を持ち、再利用できるものは積極的に活用していきたい。コピー用紙の裏紙使用を心がけ、単純焼却ごみの削減に努めていく。
	2.コピー用紙の裏紙使用		本		
	3.ペーパーレス化の実施		古川		
	4.可燃ごみの量を量り記録表に記入する		中村(優)		
	1.リサイクルBOXを設置しリサイクルを推進(分別が徹底しているかBOXを確認する)	東 営業所	責任者：本川	△ 96%	リサイクルBOX設置による分別、コピー用紙の裏紙使用。各自が意識を持ち徹底されています。活動を継続していきます。
	2.不要な物を持ち込まない		荒巻		
	3.コピー用紙の裏紙使用を徹底する		鳥飼		
	4.毎日排出量を計量し表に記入		中原		
	1.コピー用紙の裏紙使用	西 営業所	浦田	○ 106%	環境目標が達成出来ていない月が多いので、現状把握をおこない達成率の向上に努めていきたいと思います。環境活動は実施できているので、今後も継続して行っていく予定です。
	2.リサイクルBOXを設置して毎日分別確認・確認表の記入を行う		柴田		
	3.不燃物・可燃物・リサイクル品の排出量をチェックし表に記入		梶原		
	1.コピー用紙の裏紙使用	松島 営業所	日高	○ 109%	ゴミの軽量、リサイクルは実行出来ており評価しています。目標をほぼ達成出来ているが昼食時に出るごみの量を必要最低限に出来るように工夫し、達成していきたいと思っています。
	2.新聞紙・段ボール・再生可能なペーパーのリサイクル		事務所 川島・廣田		
	3.廃棄物量をチェックし表記入する(可燃物・不燃物・びん・ペット)		派遣		

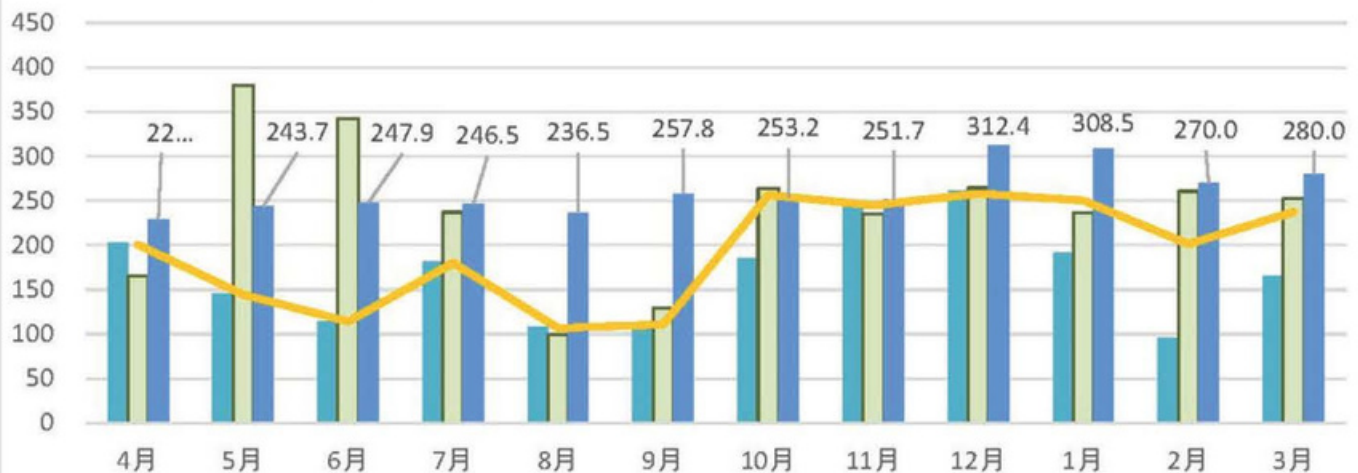




水使用量（全社）

●月別 水使用量(m³)

2021年 2022年 2023年 環境目標



水使用量推移



2023 水使用量実績(m³)

	本社	東 営業所	西 営業所	松島 営業所	全社
上水	64.5	1326	1417	330	3137.5
割合	2%	42%	45%	11%	100%

環境活動計画の実施状況とその評価結果

	活動項目	責任者	担当	達成 状況	評価者コメント
水使用量の削減	1.使用時の節水を徹底する	本社	森山	○	配管からの漏水が判明したため水使用量が増加した。活動としては、担当者の声掛けの元、個人個人が節水に努めることができた。今後も節水を心がけ使用量の削減に努めたい。
	4.水道メーターをチェックし表記入する		中村（優）		
	1.洗車時の節水を徹底する(洗車後の蛇口を確認する)	東 営業所	責任者：日高	×	担当者をはじめ全従業員が節水活動を実施しています。担当者が蛇口の最終確認を行いチェック表に記入しています。担当班は週1〜2回水道メーターをチェックし使用量を記入しています。担当者を中心に1人1人が節水への意識を持って活動を継続していきます。
	2.入浴時の節水を徹底する(こまめに蛇口を閉める)		古賀・塩川		
	3.風呂の清掃時は風呂の残り湯で行う		明石・鶴森		
	4.水道メーターをチェックし使用量を表に記入		中原 博多区班		
	1.節水ホースを導入し洗車時の節水を徹底する	西 営業所	古賀	×	車両の洗車方法変更に伴い水の使用量の増加が見られたので、実施方法を見直し目標達成を目指したい。環境目標数値に成果が見られるように、今後も継続して活動を実施していきたいと思っています。
	2.入浴時の節水を徹底する				
	3.水道蛇口の閉め忘れチェックを毎日行い表に記入				
	4.水道メーターをチェックし使用量を表に記入				
	1.入浴時の節水を徹底	松島 営業所	田鶴	△	1人1人の節水意識も高く評価しています。週1回の車両洗車から車両の足回り(毎日)に変更になり、水使用量が増えたなか、削減に努められました。
	2.洗車時の節水を徹底(節水ホースの取り付け)				
	3.洗車タオル・作業用手袋の手洗いを推進				
	4.水道メーターをチェックし表記入する				



● 政令都市で唯一、家庭ごみの夜間収集を実施しています。（全市域実施）



当社が行う家庭ごみ収集（不燃物、空きびん・ペットボトル）について、福岡市では夜間収集を実施しています。夜間にごみを収集することで、以下のようなメリットがあります。

● 街の美観に貢献する

夜間にごみを収集することで朝にはごみが1つもない美しい街づくりに貢献し、住み続けられるまちづくりをサポートしていきます。

● 交通渋滞を回避する

夜間に収集を行うことで日中の交通渋滞を避けることができ、車両からの二酸化炭素排出量を削減することができます。

● 防犯・防災につながる

福岡市では夜間収集に加えて戸別収集も行っておりますので、街の隅々まで作業車が夜間に巡回することにより、防犯・防災に役立っています。



SDGsとの紐づけ表（福岡環境整備株式会社）

分野	取組内容	取組の対象	ゴール
エネルギー	使用量削減	省エネ 節電	 
資源	使用量削減 IT化・DX化	節約 コピー用紙 電子媒体利用	
廃棄物	発生量削減	一般廃棄物	
	3 R	リターナブル容器	
大気	CO ₂ 排出量削減	エコドライブ	 
水	使用量削減	水道使用量 節水 循環利用	
生物多様性	事業所・社有地での 生物多様性	緑化	
	環境教育	社員教育 啓発	 
製品	原材料	グリーン購入	
雇用	条件	高齢者雇用 障害者雇用 育児 介護	  
	環境	福利厚生 研修制度	 
社会・地域	貢献	防犯 寄付	  
	配慮	景観 騒音	  

弊社では、環境目標を達成するため、各営業所で環境に配慮した様々な取り組みを行っています。今回はその一部をご紹介します。



次ページより
項目ごとに
ご覧ください





電気使用量 削減の取り組み



昼休みは、消灯し節電

東営業所と西営業所の電気は、

LEDに変更完了

本社



西営業所



本社2Fは、ハイブリッドファン導入

エアコンから出る風を攪拌させることで、室内の温度が快適になり、働きやすい環境となっています

本社



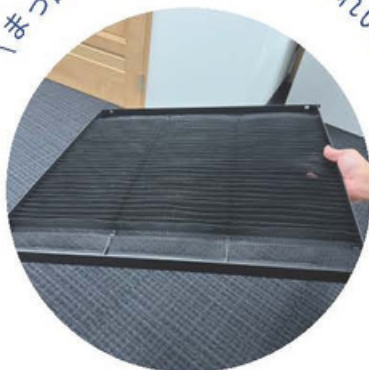
皆が節電意識をもって活動しています。

エアコンフィルター清掃を行いました

本社



「まっ白だったフィルターがきれいに！」



センサーによる自動点灯を取り入れてます

本社エントランス



本社階段



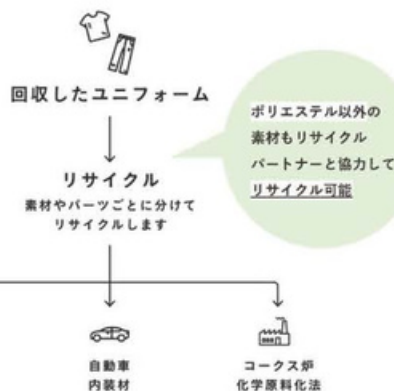
福岡環境整備株式会社



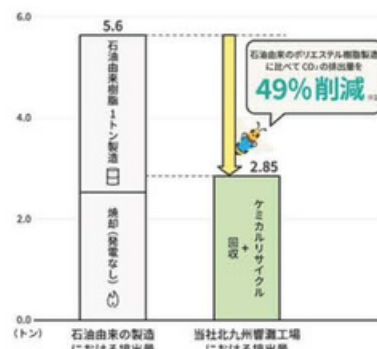
二酸化炭素排出量 削減の取り組み

作業着リサイクル

脱炭素への取り組みの一環として、「BRING UNIFORM」を導入し、ユニフォーム回収を始めました



ポリエステル(PET)樹脂1トン製造時のCO₂排出量の比較



北九州曹達工場でのPET樹脂製造におけるCO₂排出量は、石油由来の原料からの製造と比較して約49%削減できます。

エビデンス→<https://www.jeplan.co.jp/sustainability/>

REPLAN, INC. 10

西営業所



BRING UNIFORMでは、廃棄されるユニフォームを回収して服のポリエステル原料や自動車内装材などにリサイクルし、再度、市場に循環させています。



BRING Technology™を技術供与し、世界中でポリエステルを対象にしたリサイクルの輪を広げます。



新たに再生された製品は地下資源を使用しないことから、CO₂削減に貢献できます。これは温暖化防止の具体的なアクションとなります。



使用済みのポリエステルを原料に継続的に再生ポリエステルへとリサイクルします。



この取り組みは民間企業が連携して循環の輪を広げます。

東営業所



福岡環境整備株式会社



水使用量 削減の取り組み



西営業所



節水を呼びかける
案内を各場所へ
設置しています



東営業所



洗車場では節水ホースを
使い、無駄な水の使用が
ないように努めています

水道メーターをチェッ
クし、記録簿に記入するこ
とで漏水を発見したことも

松島営業所



可燃ごみ排出量削減の取り組み



ごみの分別の徹底



裏紙をメモ紙に再利用



資料などペーパーレス化できるものは、
脱紙に尽力中





地域貢献活動



各営業所、年2回周辺道路の清掃や草引きを行っております。

東営業所



周辺住民への生活環境に配慮した管理運営

取組内容	道路清掃
場所	船崎ふ頭3丁目交差点～船崎ふ頭4丁目37三道路の間
日時・担当班	令和 5年 6月 23日 (博多区班)
(清掃ゴミの量)	草、木ノ葉、その他 10袋(70L袋)

(参加者)

岩	田	吉	久
金	久	窪	戸
山	有	井	有
猪俣	宇	日	川
山	吉	後	柳
北	も	前	



業務後、担当班皆で行っています



班長も率先して、取り組んでいます



before



after



before



after

東営業所



周辺住民への生活環境に配慮した管理運営

取組内容	道路清掃
場所	船崎ふ頭3丁目交差点～船崎ふ頭4丁目37三道路の間
日時・担当班	令和 5年 10月 10日 (南区班)
(清掃ゴミの量)	草、木ノ葉、その他 10袋(70L袋)

(参加者)

津	山	青	橋
島	石	宮	有
川	本	荒	木
石	原	原	吉
屋	花	清	柳
吉	新	北	鬼
山	福	河	山



before



after

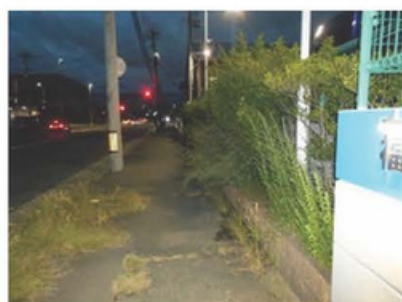


before



after

環境活動計画とおり年2回実施することができました



福岡環境整備株式会社

福岡市が推進する「一人一花運動」は、福岡市のありとあらゆる場所での花づくりを通じて、花によりまちに彩りをともてなし景観に貢献する活動を推進しています。人のつながりや心を豊かに、まちの魅力や価値を高める、花によるまちづくりを目指す取り組みです。福岡環境整備では、花壇への協賛を行っています。

福岡環境整備株式会社 様

令和6年度もおもてなし花壇（スポンサー花壇）にご協賛くださり、誠にありがとうございます。

12月に植え替えを行ったご協賛花壇が福岡のまちに彩りと潤いを与えています。春を彩る花はチューリップや福岡で生産されたパンジー、プリムラ、アリッサムです。

皆さまのお力添えをいただきながら、花によるおもてなしのまちづくりを進めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2024 Spring
omotenashi
KADAN
REPORT



大博通り、呉服町交差点西側の
花壇に協賛しています。



松島営業所には、あすみん夢ファンド自動販売機を設置し、売上の一部を寄付できる活動に貢献しています。

R4年度 活動報告書では、環境保全活動、子どもの健全育成、地域安全活動、保健・医療又は福祉の増進、国際協力の活動へ補助金などに使われています。

(あすみん夢ファンド) 令和4年度 活動報告書



引用：福岡市ホームページ

自動販売機の設置やジュース等を購入することで
寄付できます

高原ミネラル(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、大塚製薬(株)、自動販売機設置者の皆様のご協力により、あすみん夢ファンド自動販売機を設置し、売上の一部を寄付していただいています。

松島営業所に設置
チャリティー自販機





交通安全に対する取り組み

営業所ごとに交通事故防止コンクールに参加し、毎年賞をとっています。



東営業所



西営業所



松島営業所



各営業所、毎年安全標語と従業員と家族で描かれた安全啓発ポスターを作成し、交通安全への取り組みを行っています。

安全標語



安全啓発ポスターは、
家族作品賞の表彰を
行っています





交通安全に対する取り組み

出社時・帰社時のアルコールチェックを行っております。
2023年6月より新機種を導入し、パソコンで管理することにより
事務作業の緩和やペーパーレス化が実現できました。



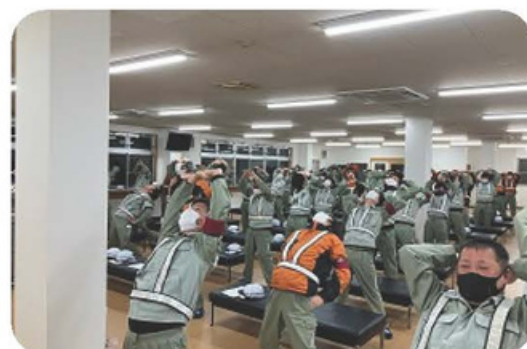
副所長一覧 2023.12.28

福岡環境整備株式会社 副所長
以下より、副所長の氏名と所属を掲載します。

所属	氏名	所属	氏名
1. 営業部	佐藤 健一	2. 営業部	佐藤 健一
3. 営業部	佐藤 健一	4. 営業部	佐藤 健一
5. 営業部	佐藤 健一	6. 営業部	佐藤 健一
7. 営業部	佐藤 健一	8. 営業部	佐藤 健一
9. 営業部	佐藤 健一	10. 営業部	佐藤 健一
11. 営業部	佐藤 健一	12. 営業部	佐藤 健一
13. 営業部	佐藤 健一	14. 営業部	佐藤 健一
15. 営業部	佐藤 健一	16. 営業部	佐藤 健一
17. 営業部	佐藤 健一	18. 営業部	佐藤 健一
19. 営業部	佐藤 健一	20. 営業部	佐藤 健一
21. 営業部	佐藤 健一	22. 営業部	佐藤 健一
23. 営業部	佐藤 健一	24. 営業部	佐藤 健一
25. 営業部	佐藤 健一	26. 営業部	佐藤 健一
27. 営業部	佐藤 健一	28. 営業部	佐藤 健一
29. 営業部	佐藤 健一	30. 営業部	佐藤 健一
31. 営業部	佐藤 健一	32. 営業部	佐藤 健一
33. 営業部	佐藤 健一	34. 営業部	佐藤 健一
35. 営業部	佐藤 健一	36. 営業部	佐藤 健一
37. 営業部	佐藤 健一	38. 営業部	佐藤 健一
39. 営業部	佐藤 健一	40. 営業部	佐藤 健一
41. 営業部	佐藤 健一	42. 営業部	佐藤 健一
43. 営業部	佐藤 健一	44. 営業部	佐藤 健一
45. 営業部	佐藤 健一	46. 営業部	佐藤 健一
47. 営業部	佐藤 健一	48. 営業部	佐藤 健一
49. 営業部	佐藤 健一	50. 営業部	佐藤 健一
51. 営業部	佐藤 健一	52. 営業部	佐藤 健一
53. 営業部	佐藤 健一	54. 営業部	佐藤 健一
55. 営業部	佐藤 健一	56. 営業部	佐藤 健一
57. 営業部	佐藤 健一	58. 営業部	佐藤 健一
59. 営業部	佐藤 健一	60. 営業部	佐藤 健一
61. 営業部	佐藤 健一	62. 営業部	佐藤 健一
63. 営業部	佐藤 健一	64. 営業部	佐藤 健一
65. 営業部	佐藤 健一	66. 営業部	佐藤 健一
67. 営業部	佐藤 健一	68. 営業部	佐藤 健一
69. 営業部	佐藤 健一	70. 営業部	佐藤 健一
71. 営業部	佐藤 健一	72. 営業部	佐藤 健一
73. 営業部	佐藤 健一	74. 営業部	佐藤 健一
75. 営業部	佐藤 健一	76. 営業部	佐藤 健一
77. 営業部	佐藤 健一	78. 営業部	佐藤 健一
79. 営業部	佐藤 健一	80. 営業部	佐藤 健一
81. 営業部	佐藤 健一	82. 営業部	佐藤 健一
83. 営業部	佐藤 健一	84. 営業部	佐藤 健一
85. 営業部	佐藤 健一	86. 営業部	佐藤 健一
87. 営業部	佐藤 健一	88. 営業部	佐藤 健一
89. 営業部	佐藤 健一	90. 営業部	佐藤 健一
91. 営業部	佐藤 健一	92. 営業部	佐藤 健一
93. 営業部	佐藤 健一	94. 営業部	佐藤 健一
95. 営業部	佐藤 健一	96. 営業部	佐藤 健一
97. 営業部	佐藤 健一	98. 営業部	佐藤 健一
99. 営業部	佐藤 健一	100. 営業部	佐藤 健一

副所長がチェックを行って
押印管理していましたが、
パソコンで一括管理できる
ようになりました

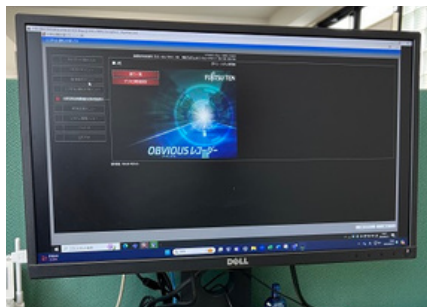
各営業所で出庫前に必ず安全唱和と全員で準備体操を行っています。





交通安全に対する取り組み

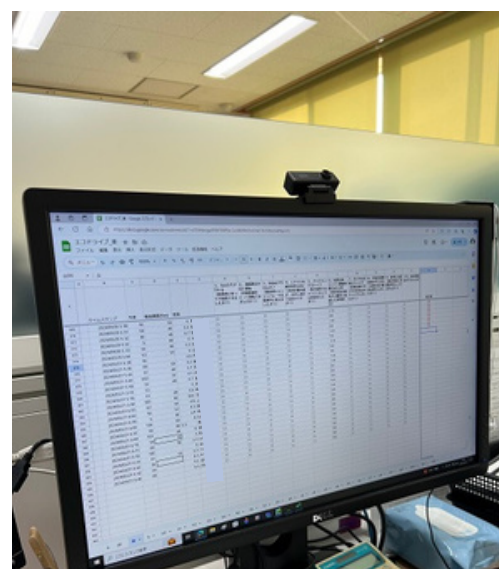
全車にドライブレコーダーを搭載し安全運転に心がけています。
支援ソフトを活用し、記録を基にした事故防止や指導を行っています。



エコ運転の実態を確認し技術の向上を図る (エコドライブ10の実施)



紙で行っていたエコドライブ10
を従業員はタブレットで実施し、
副所長がパソコンでチェック
しています。
(ペーパーレス化の実施)



タブレットによってGPS位置情報や注意情報を得ながら、
夜間収集を行い事故のない安全収集に努めています

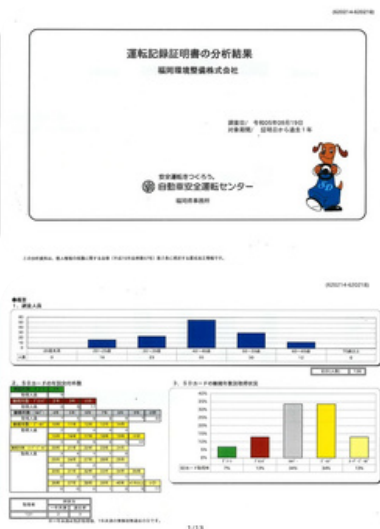
タブレット端末による
音声ガイダンスも利用



高齢者を守る
運転の履行



全従業員のSDカードの取得を行っています。
2023年度の取得率は96%で全国平均90%を
大きく上回っています。今後も日頃から
安全運転を心がけていきます。



環境上の緊急事態への準備

コロナ禍で中止していた緊急事態訓練を3年ぶりに開催しました。



その他の取り組み



本社・各営業所へ2023年7月よりAEDを常設、パッカー車6台へ搭載しました。夜間収集を行っているなか、泥酔者の保護に立ち会うことがあったり、市民の安全に配慮し導入しました。



一般市民も使用できるように
本社や営業所の入口に常設
しています。

また、AED設置場所情報システム
への登録をしています。
財団全国AEDマップに掲載
されています。



概要

開催日時	令和5年4月28日(金) 14時30分～
開催場所	本庁 5階会議室
報告事項	・ 各定例会安全衛生委員会状況報告 ・ 令和4年度 表彰報告
研修会	AED救急講習(救命入門コース) 15時00分～16時30分まで(予定) 講師 福岡市消防局



2023年より毎年4月
にAED講習を開催

環境関連法規の遵守状況は2024年4月1日に確認した結果、違反はありませんでした。また、関係当局より違反等の指摘・訴訟および外部からの苦情等は過去3年間ありません。

法律・条令・規制	適用対象	適用条項	本 社		西	松 島	全 社
廃棄物の処理および 清掃に関する法律 (廃掃法)	一般家庭ごみの収集 運搬	令第3条・4条 一般廃棄物の収集・運搬・ 処分等の基準	—	○	○	○	○
		施行規則第2条 一般廃棄物の許可を要しない者	—	○	○	○	○
	産業廃棄物処理 (グリストラップ 清掃)	法第6条の2 事業者の産業廃棄物の運搬 処分等の委託基準	—	○	○	○	○
		法第11条「事業者及び地方公共団体の処理」 法第12条「事業者の処理」	○	—	—	—	○
		法12条の5 1・2・7項 電子マニフェストに関する条項	—	○	○	○	○
	一般廃棄物の処理	法第6条の2・令第4条の4 一般廃棄物の処理・運搬、処分等の 委託基準	—	○	○	○	○
水質汚濁防止法	貯油施設	法14条の2	—	○	○	○	○
下水道法	除外施設の設置法	法第12条の11	—	○	○	○	○
	油水分離装置の設置	福岡市下水道条例施行規則第3条	○	○	○	○	○
フロン排出抑制法	簡易定期点検	法第16条、法第41条、法第74条	—	○	○	○	○
道路交通法	使用者の義務	第74条1～3項・法第74条の3第1.2.3.5項・法 第75条1項 法第120条第1項11号の3 法第121条第1項9号の2 法第123条・第9条の10	—	○	○	○	○
消防法	危険物の規制に関する 政令	危政令13条 危険物の保安 危政令17条 給油取扱所の基準 危規則62条 定期点検	—	○	—	—	○

備考) 確認結果判定区分 ○：遵守 ×：非遵守 —：該当なし

記録その2	評価及び変更の必要性と指示（社長： 川鍋 秀征 ）	記録日	2024年4月22日
-------	---------------------------	-----	------------

評価	環境経営システムが有効に機能しているか	コロナ禍が明け、少しずつ日常を取り戻してきたこともあり、営業所全体での緊急事態訓練も実施することができました。目標を達成できていない項目もありますので、全社員で協力し削減に努めていきたいと思っています。
	環境への取組は適切に実施されているか	特定の者だけが行なうのではなく、全社員が意識を持って取り組むことができたと思います 2023年度は新入社員も多く入社しましたので、全員が共通の認識を持ち活動できるように本社からもアプローチしていきたいと考えています。
見直し	環境方針 変更の必要性（○有 ●無）	なし
	環境目標・環境活動計画 変更の必要性（●有 ○無）	環境経営計画について、担当者の入れ替えを行ない引き続き会社全体での取り組みを行なってまいります。 また環境目標については、引き続き1%の削減を達成できるように活動してまいります。
	その他の環境経営システムの要素 変更の必要性（○有 ●無） ○1. 取組の対象組織・活動の明確化 2. 環境方針の策定 ○3. 環境負荷、取組の把握及び評価 ○4. 環境関連法規等の取りまとめ 5. 環境目標、環境活動計画の策定 ○6. 実施体制の構築 ○7. 教育訓練の実施 ○8. 環境コミュニケーションの実施 ○9. 実施及び運用 ○10. 環境上の緊急事態への準備及び対応 ○11. 環境関連文書及び記録の作成・管理 ○12. 取組状況の確認、結果の検証・予防 13. 代表者による全体の評価と見直し	なし

エコアクション21の運用を始めて15年となりました。

今までやってきたことをもう一度振り返りながら、活動内容に改めて理解を深めたうえで、新たなことへのチャレンジも積極的に取り組んでいきたいと考えています。
2023年度は、コロナ禍で中止していた緊急事態訓練も再開することができ、作業着リサイクルの導入や社内文書のペーパーレス化、オンライン会議の整備など新しい取り組みを導入してきました。

2024年度もエコ活動が、ただの作業と化しないように見直しや改善を進めながら、現場作業の中でも働きやすい環境、環境に対する認識や削減への意識を高めていきたいと思っています。

引継ぎ全社員で協力し、家庭ごみの収集運搬業務を通じて、持続可能な社会への実現へ貢献する環境活動を続けてまいります。



福岡環境整備株式会社
代表取締役社長 川鍋 秀征

2023年度の課題は、人手不足だった社員の採用に力を入れ、17名の新入社員を迎い入れることができました。チャンスと捉え社員の労働環境改善や意識向上のため、今まで取り組んでいなかった本社による面談を取り入れ、新人教育制度も開始しました。

その結果、営業所の活気や本社・営業所間でのコミュニケーションの頻度も上がったと感じています。これからもっと、人材確保の重要度が上がっていきますので継続・改善し、働きやすい環境に努めていきます。



2023年度は、ペーパーレスにも力を入れましたが、可燃ごみ排出量やコピー用紙削減には結果がまだ出ていないようなので2024年度に結果がつながることを期待します。

おわりに

わたしたちは、地域に密着した仕事ですので、地域発展に貢献できる会社とするため日々「安全第一！の完全収集」に励んでいます。地域社会から感謝される会社として、常に成長できるよう、これからも未来に残すため、家族や知人、
の輪を広げる運動を心がけます



現状維持ではなく、より良い地球環境を多くの方に環境活動

福岡環境整備株式会社の環境活動レポートを最後までご覧いただきありがとうございました。



制作 環境管理責任者



福岡環境整備株式会社